

職員団体との交渉の議事要旨

(開催日時)

令和2年9月4日(金) 15時00分～15時43分(43分間)

(開催場所)

室蘭開発建設部1階入札室

(出席者)

当局側(室蘭開発建設部)

平澤 充成(室蘭開発建設部長)、高薄 一敏(室蘭開発建設部次長)、
木曾 文宏(総務課長)、福島 志乃(総務課長補佐)

職員団体側(全北海道開発局労働組合室蘭支部)

島 一雄(執行委員長)、河江 亮一(副執行委員長)、猪狩 光恵(書記長)、
中野 久嗣(執行委員)、瀧口 浩敏(執行委員)

(議題)

- 1 当部における職員の健康安全管理について
- 2 当部におけるハラスメントが行われない職場環境の整備について
- 3 当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について

(要求書に対する回答)

要求書のうち、取り決めた交渉議題について回答(別紙のとおり)

(発言概要)

【議題1：当部における職員の健康安全管理について】

(職員団体)新型コロナウイルスの影響で職員間の交流の機会が少なくなっている。近年、若年層の職員にメンタル系疾患の者が増えているため、特に気にかけてもらいたい。

(当局)管理者に対し、日頃から職員への目配り・気配りやコミュニケーションをとることで、職員の勤務状況及び健康状態の把握に注意を払い、特に若年層の職員に対して適切にフォローしていくよう指導する。

【議題2：当部におけるハラスメントが行われない職場環境の整備について】

(職員団体)職場におけるパワー・ハラスメントの実態を適切に把握した上で、その防止に向け努力してもらいたい。

(当局)パワー・ハラスメントに関し、引き続き職場の実態の把握に努めるとともに、その防止に向けて最大限努力していきたい。

【議題3：当部における育児休業等を取得しやすい職場環境の整備について】

(職員団体)育児休業等の対象職員だけでなく、職員全般に対して、制度を幅広く周知してもらいたい。

(当局)対象職員が気兼ねなく育児休業等を取得できるよう配慮するとともに、職員に対して制度を幅広く周知し、育児休業等を取得しやすい職場環境づくりに努めていきたい。

※文責は室蘭開発建設部当局(今後修正があり得る)